



平成 27 年 4 月 9 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 A C C E S S
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 室 伏 伸 哉
(コード番号 4813 東証マザーズ)
問 合 せ 先 管 理 グ ル ー プ 長 阿 草 明 子
(T E L . 0 4 3 - 2 1 2 - 2 2 3 2)

通期連結業績予想に関するお知らせ

当社は、業績の早期健全化に向け会社運営体制・事業推進体制の抜本的な見直しを行うに当たって、一時的に平成 28 年 1 月期（平成 27 年 2 月 1 日～平成 28 年 1 月 31 日）の通期連結業績予想の開示を見合わせておりましたが、平成 27 年 4 月 9 日開催の取締役会においてこれを決議いたしましたので、お知らせいたします。併せて、平成 28 年 1 月期第 1 四半期連結会計期間より事業セグメントを変更することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 28 年 1 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想 （平成 27 年 2 月 1 日～平成 27 年 7 月 31 日）

（単位：百万円、％）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益(円)
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—
今回発表予想 (B)	3,380	△790	△790	△510	△13.23
増減額 (B-A)	—	—	—	—	—
増減率 (%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 27 年 1 月期 第 2 四半期累計期間)	3,164	△551	△539	△646	△16.80

2. 平成 28 年 1 月期 通期連結業績予想 （平成 27 年 2 月 1 日～平成 28 年 1 月 31 日）

（単位：百万円、％）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益(円)
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—
今回発表予想 (B)	7,700	△480	△480	△480	△12.45
増減額 (B-A)	—	—	—	—	—
増減率 (%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 27 年 1 月期)	7,520	△1,058	△873	△2,505	△65.05

平成 28 年 1 月期におきましては、売上面では、収益性の高い既存事業領域において事業規模の継続的な縮小が見込まれておりますことから、通期にわたって新規事業領域、特に IoT 分野、クラウドサービス分野、ネットワーク仮想化分野の事業基盤確立に努め、当社グループ全体での事業規模の維持・拡大を図ってまいります。他方、利益面では、前期末に実施いたしました固定資産の減損処理による減価償却費負担の減少を見込むほか、業績の早期健全化へ向け、全社的なコスト削減に努めており、第 2 四半期（累計）連結業績においては特許収入やロイヤリティ収入の減少により前年同四半期比で営業損益・経常損益の悪化を見込むものの、通期連結業績においては前年比で赤字幅の縮小を想定しております。

3. 事業セグメントの変更

当社は、平成 28 年 1 月期第 1 四半期連結会計期間より、当社グループにおける事業セグメントを下記の通りに変更いたしますので、お知らせいたします。

(1) 変更の理由

企業活動の実態に即した、より適切な経営情報の開示を行うため、事業セグメントを変更することといたしました。

(2) 変更の内容

<新セグメント>

セグメント名称	事業の内容
ソフトウェア事業（国内）	国内市場における、スマートデバイス・情報家電向けソフトウェア及びソリューション等の提供
ソフトウェア事業（海外）	海外市場における、スマートデバイス・情報家電向けソフトウェア及びソリューション等の提供
ネットワークソフトウェア事業	ネットワーク機器向けソフトウェア及びネットワーク仮想化関連ソリューション等の提供

<旧セグメント>

セグメント名称	事業の内容
ソフトウェア事業（国内）	国内における携帯電話及び情報家電向けソフトウェアの開発・販売
ソフトウェア事業（海外）	米国、欧州、アジアの当社グループ海外拠点において、海外における携帯電話及び情報家電向けソフトウェアの開発・販売
ネットワークソフト事業	ネットワーク機器向けソフトウェア及びネットワーク仮想化ソリューション等の開発・販売
フロントエンド事業	電子書籍関連事業を注力分野とし、スマートフォンやタブレット端末を利用した新たなサービスを実現するためのソリューション提供

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づくものであり、今後様々な要因によって実際の業績は予想数値と異なる場合があります。

以 上